

2018年度（平成30年度）実績

■研修員受入れ

◆長期研修（留学生プログラム）

コース名	留学生受入期間	受入れ人数
アフリカの若者のための産業人材育成イニシアティブ（ABEイニシアティブ）	3年	21名
アセアン工学系高等教育ネットワークプロジェクト（AUN/SEED-Net）	2年～3年半	9名
太平洋島嶼国リーダー教育支援プログラム（Pacific-LEADS）	2年～3年	5名
資源の絆プログラム ほか	2年～5年半	13名
新留学生プログラム （イノベティブ・アジア 18名、感染症プログラム 7名、ほか 3名）	2年～4年	28名

◆国別研修

コース名	研修期間	受入れ人数
獣医学	49日	6名
CMT解析	24日	2名
AUN/SEED-Net 国別短期研修コース		
- 電気・電子工学 4	65日	1名
- 大学院一貫土木工学 1	170日	1名
- 土木工学 1	233日	1名
- 環境工学 3	179日	1名
- CIE3	181日	1名
カントー大学強化附帯プロジェクト	12日	1名
イノベティブ・アジア	11～20日	5名

◆課題別研修

コース名	研修期間	受入れ人数
水産資源の持続的利用とバリューチェーン開発	33日	11名

■教職員等の専門家及び調査団員としての派遣

派遣形態	派遣期間	派遣人数
専門家	数日～10日間	26名
調査団員	数日～2週間	30名

■技術協力

◆技術協力プロジェクト

案件名	期間
モンゴル「獣医・畜産分野人材育成能力強化プロジェクト」	2014年4月～2020年6月
ベトナム「カントー大学強化附帯プロジェクト」	2016年2月～2021年1月
ペルー「ウトウクバンバ溪谷上流地域における文化的景観の持続的な発展促進プロジェクト」	2019年3月～2023年2月

■地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム（SATREPS）

案件名（実施国）	協力期間	研究代表者
アフリカにおけるウイルス性人獣共通感染症の調査研究（ザンビア）	2013.6-2018.5	人獣共通感染症リサーチセンター 教授 高田 礼人
ザンビアにおける鉛汚染のメカニズムの解明と健康・経済リスク評価手法および予防・修復技術の開発（ザンビア）	2016.4-2021.3	獣医学研究院 教授 石塚 真由美
フィリピンにおける極端気象の監視・警報システムの開発（フィリピン）	2017.4-2022.3	理学研究院 教授 高橋 幸弘

■大学連携ボランティア派遣

案件名	期間
セントルシア「海洋環境・資源管理支援」	2016年3月～2023年3月
モンゴル「獣医・畜産分野調査研究能力強化支援」	2016年11月～2021年8月